

ヴィランドリー城について

ロワール川流域で最後に建てられたルネサンス様式の城。1536年頃に完成。18世紀に城の内装が改修されました。19世紀に伝統的な庭園が取り壊され、城の周囲にイギリス式庭園が造られました。

1906年、ジョアキム・カルヴァロ（現城主の曾祖父）が城を購入後、城は修復され、ルネサンス様式の素晴らしい庭園が再現されました。2000年、ユネスコ世界遺産に登録された「ロワール渓谷」の構成要素のひとつです。



トゥール市の3庭園



植物園



プレバンド・ドエ庭園



トゥール美術館の庭園